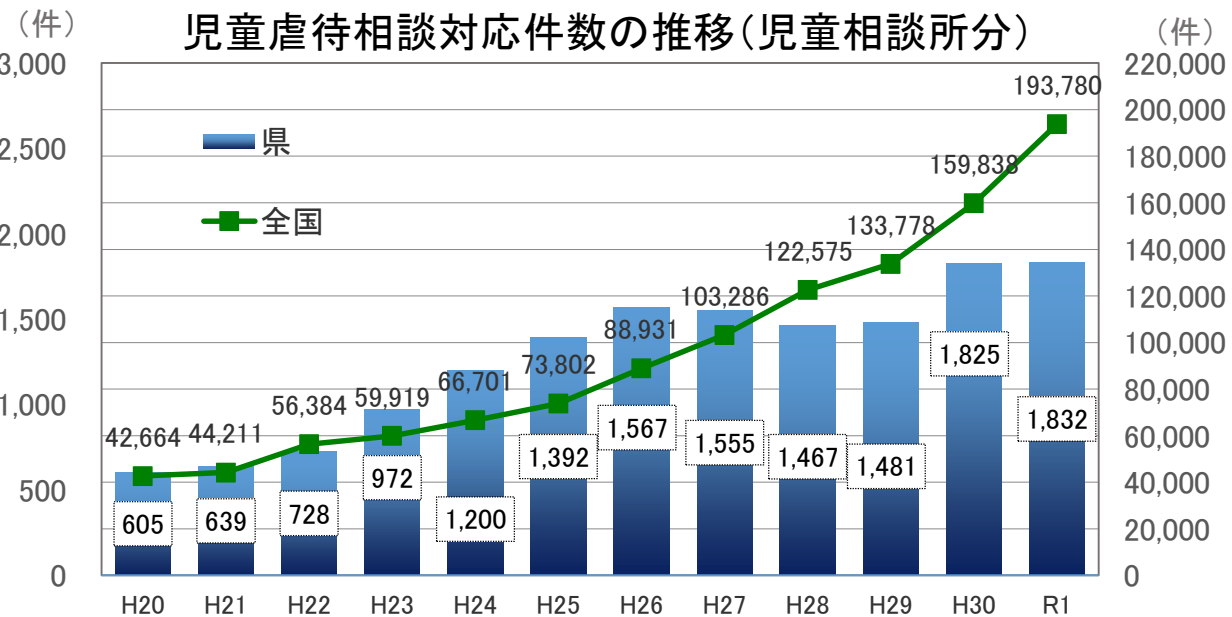
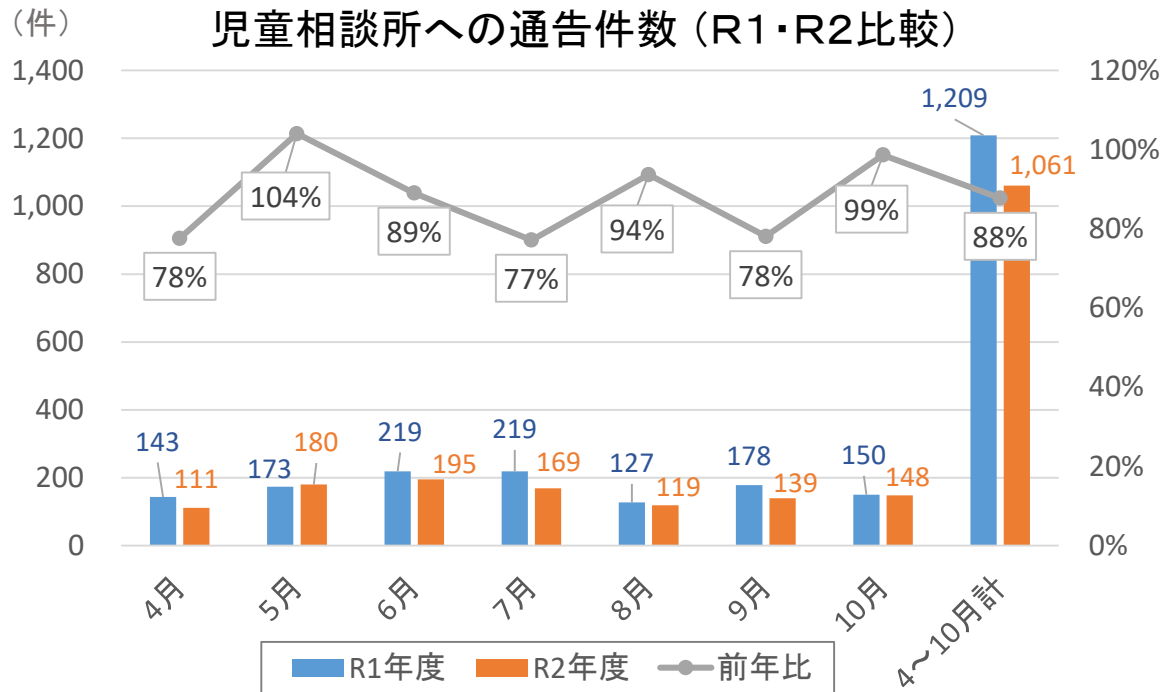


<児童虐待対応状況>

○児童相談所への通告件数は前年と比較して減少しているが、長期的な児童虐待相談対応件数の増加傾向を踏まえると、虐待が潜在化（見えにくく）している可能性がある。



<DV相談状況>

○奈良県の配偶者暴力相談支援センター等へのDV相談件数は前年と比較して顕著な変化は見られない。コロナの影響については限定的と考えられるが、引き続き注視していく。

